

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 4 月 4 日(2025.4.4)

【公開番号】特開 2024-37740(P2024-37740A)
【公開日】令和 6 年 3 月 19 日(2024.3.19)
【年通号数】公開公報(特許)2024-051
【出願番号】特願 2023-200313(P2023-200313)
【国際特許分類】

H 0 1 S 5/0239(2021.01)
H 0 1 S 5/02253(2021.01)
H 0 1 S 5/40(2006.01)
F 2 1 S 2/00(2016.01)
F 2 1 V 9/32(2018.01)
G 0 2 B 5/20(2006.01)
F 2 1 Y 115/30(2016.01)

10

【F I】

H 0 1 S 5/0239
H 0 1 S 5/02253
H 0 1 S 5/40
F 2 1 S 2/00 3 1 1
F 2 1 V 9/32
G 0 2 B 5/20
F 2 1 Y 115:30

20

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 3 月 27 日(2025.3.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の半導体発光素子と、

前記複数の半導体発光素子のそれぞれから出射された光をコリメートして複数のコリメートビームを出力する光学素子と、
前記複数のコリメートビームを反射することによって前記複数のコリメートビームを収束する放物面の形状または非球面の形状の反射面と、

前記反射面によって反射される光が収束する集光点と前記反射面との間、または、前記集光点を挟んで前記反射面とは反対の側に位置する光入射面を有する透光領域と、
を備える、
発光装置。

40

【請求項 2】

前記複数のコリメートビームは互いに平行である、
請求項 1 に記載の発光装置。

【請求項 3】

前記複数の半導体発光素子は、1 行以上 2 列以上または 2 行以上 1 列以上の行列状に配列されている、
請求項 1 または 2 に記載の発光装置。

50

【請求項 4】

前記透光領域の前記光入射面の形状は、矩形である、
請求項 1 から 3 のいずれかに記載の発光装置。

【請求項 5】

前記複数の半導体発光素子は、複数のレーザダイオードである、
請求項 1 から 4 のいずれかに記載の発光装置。

【請求項 6】

前記複数のレーザダイオードを気密封止するパッケージをさらに備える、
請求項 5 に記載の発光装置。

10

20

30

40

50